

主催：学校法人 日本リハビリテーション学舎
専門学校 社会医学技術学院

公開講座参加者募集

車いす利用者の生活改善のための

「介護士に必要な車いす、移乗用具の知識と活用方法」講座

車いすで生活されている高齢者は、臥位(ベッド)から座位姿勢(車いす)へ移行することにより、覚醒水準を上げられ廃用が予防されたり、嚥下がし易くなったり、排泄の促進にも繋がるため、ベッドから離れて出来るだけ長い時間を過ごすことは大変重要です。

しかし、そのためには高齢者が長時間車いすに座っていても不適切な姿勢(不良三大姿勢など)に陥らないようにするために、介護者は利用者の体に合わせられる車いすを選らぶこと、合わせる技術や工夫が必要です。また、移乗のさせ方により、リスクや負担を追わせるケースが少なくないため、相手に応じた無理のない移乗の技術や移乗用具の活用も必要です。

そこで本講座では要介護高齢者の健康維持、自立支援のために、不良姿勢の改善のための車いすやその付属品の選び方や合わせ方と、移乗を双方に負担やリスクがなく行うための移乗用具の選び方、車いすへの移乗方法などを紹介いたします。



1. 要介護高齢者の不良姿勢の種類、原因、リスク・負担について
講師／学校法人 日本リハビリテーション学舎
専門学校 社会医学技術学院
作業療法学科 教員 河野 崇(作業療法士)

講師経歴／2004年横浜リハビリテーション専門学校卒業、作業療法士免許取得。
医療法人社輝生団会初台リハビリテーション病院に勤務し、主に脳卒中や大腿骨頸部骨折などの整形疾患に対して回復期病棟でのリハビリテーション、地域での訪問リハビリテーションを行う。2014年吉備国際大学大学院にて修士号(作業療法学)取得。2019年より現職。



2. 要介護高齢者のための車いす選び、合わせ方と移乗の方法
①車いす、付属品の種類と座位保持のための調整
②福祉用具の活用による車いすへの安全で負担のない移乗

講師／アビリティーズ・ケアネット株式会社

営業企画・推進本部 水橋 修(介護リフト普及協会 公認リフトインストラクター)

※介護リフト普及協会とは、一般社団法人 日本福祉用具・生活用具協会(略称JASPA)のリフト部会です。

日時／ 2019年 11月1日(金) 18:30~20:00

会場／専門学校 社会医学技術学院 講堂
(JR中央線 東小金井駅 徒歩3分)

定員／20名(介護士の方等、1事業所2名様まで)

受講費／無料

本講座は継続いたします。次回のテーマはホームページで11月にご案内いたします。



FAX送信 公開講座係

参加申込みは、FAXで先着順に受け付けます。

・FAX送信番号は **042-385-0118** へ

・お問い合わせは 電話 **042-384-1030** (平日9:00~18:00)

社会医学技術学院 公開講座担当:遠藤、古庄、小池まで

勤務先名			
ふりがな		役職	
お名前	職種		
	E-mail		
ふりがな		役職	
お名前	職種		
	E-mail		
ご住所	(勤務先) 〒	電話:	FAX:

◆個人情報の取扱について

ご記入いただいた個人情報は、セミナーのご案内、受付以外の目的には使用いたしません。

なお、取得・保有した個人情報につき適切な保護措置を講じます。

公開講座会場案内

専門学校 社会医学技術学院 講堂
 住所／東京都小金井市中町2-22-32

電車／JR東小金井駅南口、nonowa口より徒歩約3分、
 西武多摩川線新小金井駅より徒歩約10分

- ※ 駐車場はございません。近隣のコインパーキングをご利用ください。
- ※ 社会医学技術学院では、夜間部があります。更なるキャリアアップを目指すことも出来ます。入学金の減免や返済不要の奨学金制度など支援体制は充実しておりますので、お気軽に

